

京都大学医学部附属病院iPS等臨床試験センター（仮称）（臨床医学系） 教授

2019年7月12日

職種	教授
募集人員	1名
勤務場所	京都大学医学部附属病院iPS等臨床試験センター（仮称） （所在地：京都市左京区聖護院川原町54）
職務内容	本学では、令和2年3月にiPS等臨床試験センター（仮称）を開所します。当センターでは、学内外の有望なシーズを迅速かつ効率的に臨床現場に還元するため、非臨床から臨床への架け橋になる早期臨床開発に注力する予定です。約30床の病床を活用した健常者または有疾患患者を対象とした様々な臨床試験・治験等のマネージメントと診療業務を担っていただきます。なお、iPS細胞を用いた臨床試験に限らず幅広い領域を対象としています。
資格等	博士の学位を取得していること。医師免許を有していること。
採用日	令和2年3月1日までに着任できること
任期	なし
試用期間	あり（6ヶ月）
勤務形態	専門業務型裁量労働制（1日7時間45分相当、週38時間45分相当） 休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日および夏季一斉休業日
給与・手当等	本学支給基準に基づき支給
社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入
応募方法	以下の応募書類を下記宛先に郵送のこと <ul style="list-style-type: none"> ・履歴書 ・研究業績目録 ・主な科学研究費等の採択状況（代表者・分担者を明記） ・臨床実績と抱負 ・教育実績と抱負 ・研究（業績）の概要と抱負 ・主な論文別刷（10編以内） ・申告書 <p>申告書を除く書類及び論文別刷は7部提出してください。（6部はコピーで可） なお、推薦の場合は推薦書を添付願います。 提出いただいた書類は、原則として返却いたしませんのでご了承下さい。</p> <p>（注）提出書類記載要項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 履歴書はA4判を縦にし、横書きで楷書にて記載のこと。 <ol style="list-style-type: none"> （1）氏名（ふりがな）、捺印、性別、生年月日、満年齢、改姓年月日（旧姓）、現住所、郵便番号、現職名、連絡方法を記載のこと。 （2）学歴（高校卒業以降）、免許、学位 （3）職歴（外国出張等も記載のこと） （4）賞罰 （5）その他（所属学会名、役職名及び社会における活動） （6）履歴書の左上欄外に応募する講座名及び職名を記載すること。 なお、上記（1）～（5）における事項には、それぞれ年月日まで記載すること。 2. 研究業績目録 論文における文献の記載要領に準じて次の事項に留意すること。 <ol style="list-style-type: none"> （1）著者名（全員論文記載の順により本人のところにアンダーラインをする）、標題名、雑誌名、巻頁（始と終わりを示す）、発行年、単行本の場合は上記に準じ編者、発行所名などを含めること。 （2）用紙は、A4判を縦にし、横書き、番号を付してシングルスペースで記載すること。 （3）原著（和文・欧文別、年代順）、総説（和文・欧文別、年代順）、その他の順により、また、別刷を添付したものには○印を付すること。 3. 主な科学研究費等の採択状況 科学研究費及びその他の助成金の種類、課題名、代表・分担を区別して年度順に記載すること。 4. 臨床実績と抱負 2,000字以内で記載すること。 過去5年間に関与した手術について、術式、役割（指導医、術者、助手）を明記したリストを添付すること。 5. 教育実績と抱負 2,000字以内で記載すること。 6. 研究（業績）の概要と抱負 2,000字以内で記載すること。 7. 申告書 http://www.med.kyoto-u.ac.jp/researcher/koubo/oubo-syorui-yoshiki/ （医学研究科HP⇒研究者の皆様へ⇒応募書類様式⇒申告書⇒教員⇒臨床医学系） 上記のURLより様式を印刷のうえ記載すること。 8. いずれの書類もA4判を縦にし、横書きで作成のこと。パソコン又はワープロにより作成すること。 提出書類の1～6には頁番号を付すること（全体を通して）。

応募締め切り	令和元年8月15日（木）必着
提出先・ 問い合わせ先	京都大学大学院医学研究科 総務企画課人事掛 〒606-8501 京都市左京区吉田近衛町 TEL：075-753-4304 ※封筒の表に「iPS等臨床試験センター教授応募書類在中」と朱書きすること
その他	選考過程及び採否の理由については一切お答えいたしかねます。 提出していただいた書類は、採用審査にのみ使用します。 正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。 京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待しています。